

2026年9月期 第3四半期 決算説明資料

『We are smile producers!』

全ては笑顔のために

株式会社アミファ

2026年8月10日

amifa

スタンダード市場(証券コード7800)



2026年 9 月期 (26/ 9 期) 第 3 四半期 決算概要

I

amifa

【外部環境】

- + 雇用・所得環境の改善
- + 景気は緩やかな回復基調
- インフレや円安の継続→物価上昇の継続
- 中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格や物流への影響

先行きは依然として不透明

【内部環境】

- + 新企画、新商品提案に積極的取り組み
- + ライフスタイル商品の販売に注力
- + 売場提案力の強化や売れ筋商品への集中
- + 原価低減、販売費及び一般管理費の削減

売上は前年同期を上回る実績
損益は大幅な増益

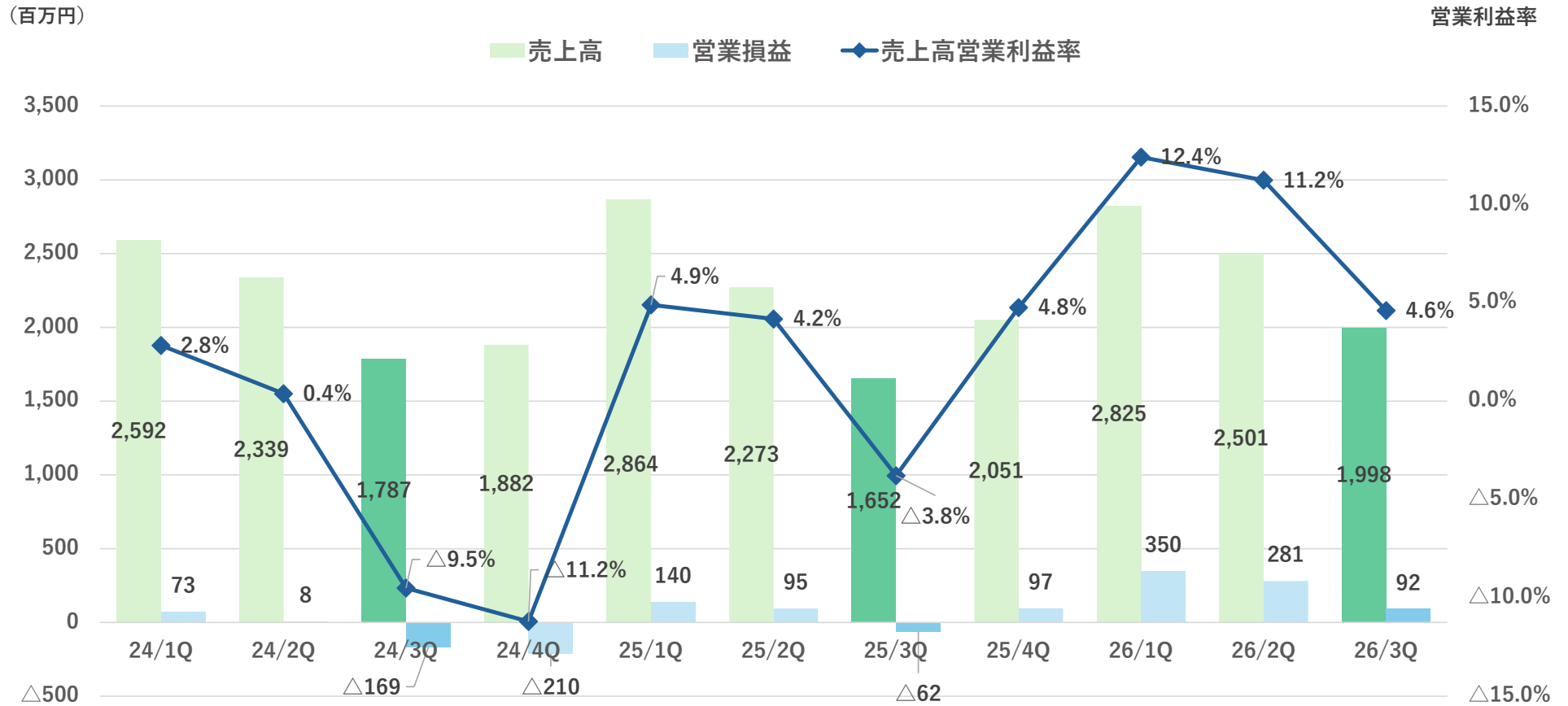
26/ 3 Q損益概要（対25/ 3 Q）

売上高は、前年同期比534百万円増加（7.9%増）の 7,325百万円
売れ筋商品の売上が伸び、原価低減による原価率の改善等により、大幅な営業増益を達成
本社移転に伴う移転補償金を特別利益に計上したため、四半期純利益も大幅な増益

（単位：百万円）

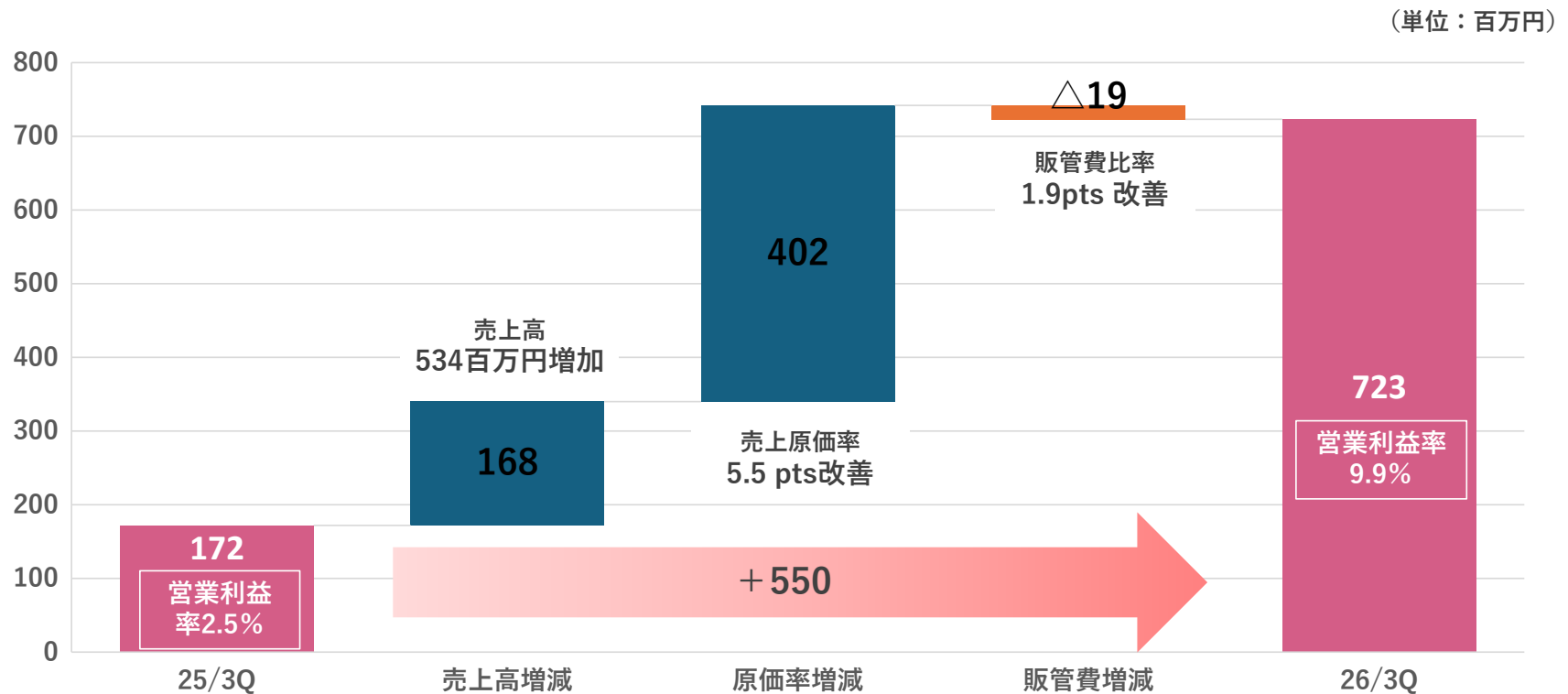
	25/3Q	26/3Q	対前年同期比増減	
			金額	%
売上高	6,790	7,325	534	7.9%
営業利益	(2.5 %) 172	(9.9%) 723	550	319.0%
経常利益	144	706	561	389.4%
四半期純利益	76	774	698	916.4%
1株当たり 四半期純利益(円/株)	25.24	246.97	221.73	878.5%

四半期売上高・営業利益推移



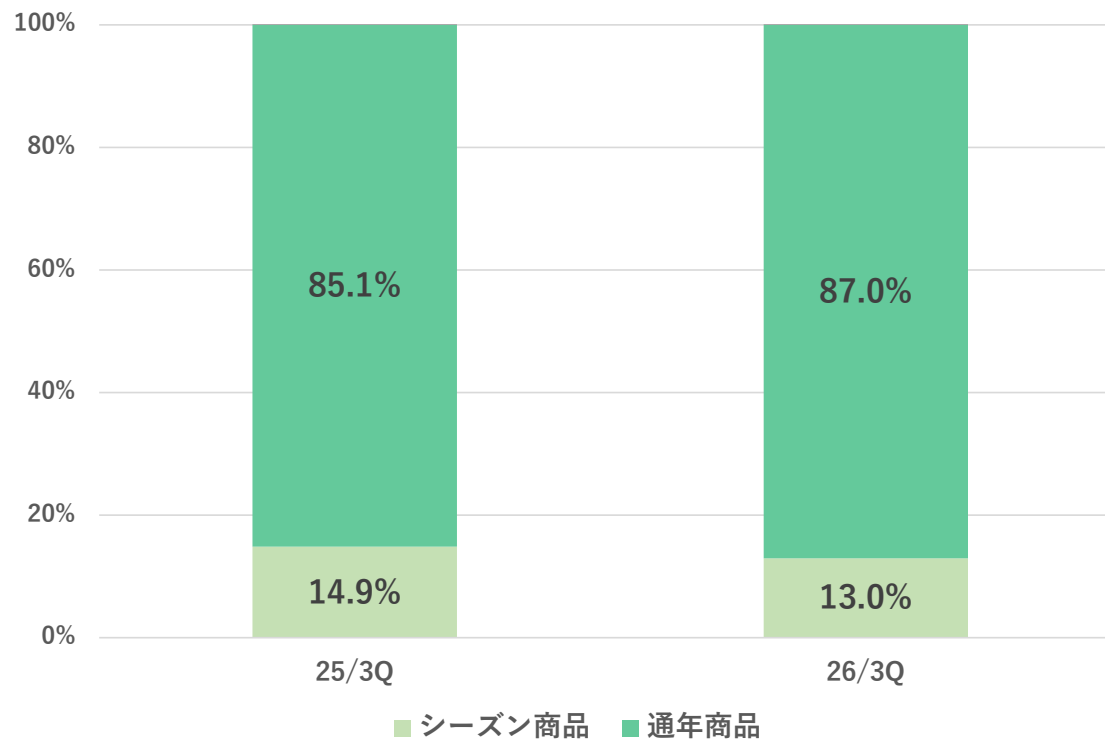
営業利益増減内訳（対25/ 3 Q）

売れ筋商品の集中による売上げが伸びたことに加え、円安環境が継続する中でも原価低減が進んだことや商品評価損の減少により原価率は前年同期比で5.5pts改善し、営業利益は550百万円増の723百万円を計上



26/ 3 Q 「シーズン商品」と「通年商品」比率（対25/ 3 Q）

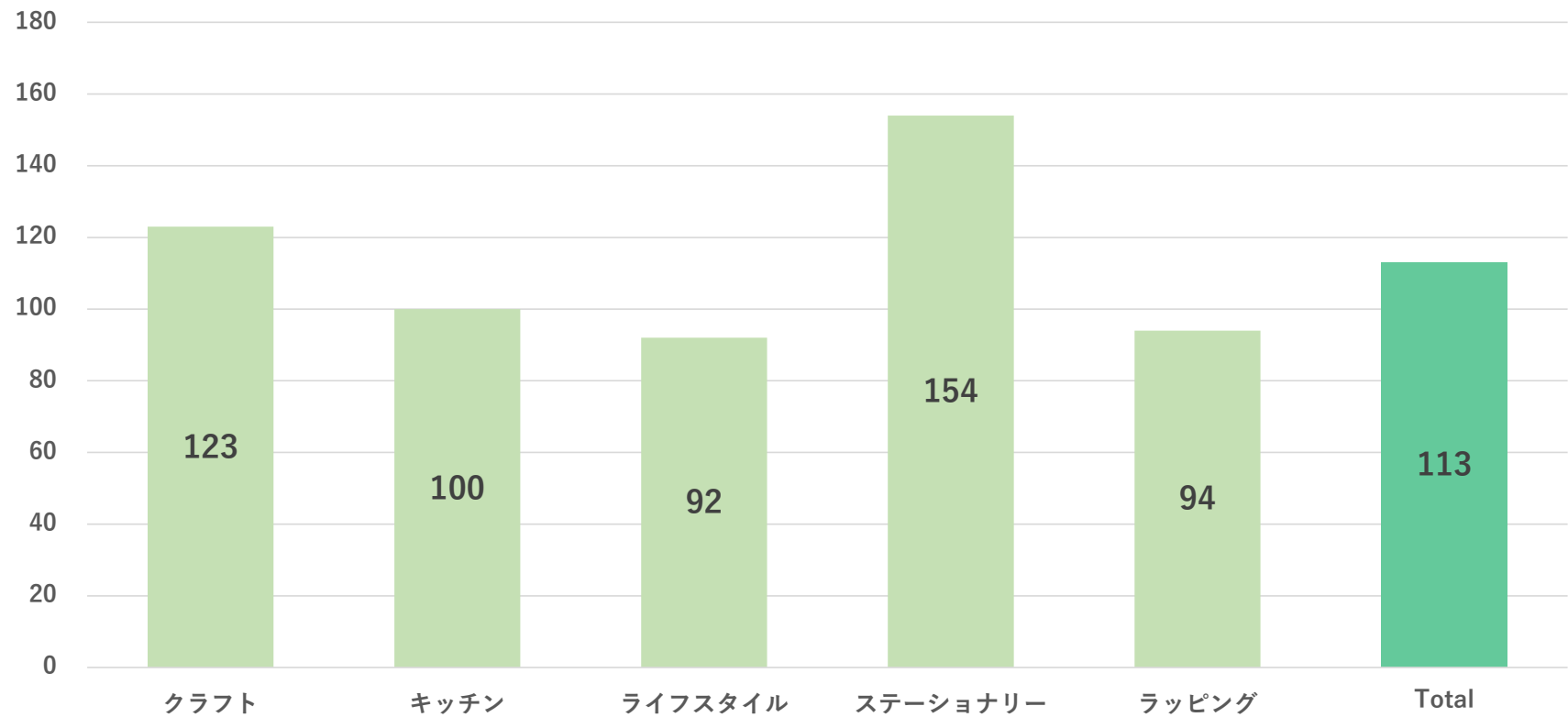
生産性向上と売上安定化を目指した「通年商品比率アップ戦略」の効果により、通年商品比率は高水準で推移している。「通年商品」構成比は前年同期比で1.9pts増加



均一価格ショップ向け商品群別売上増減（対25/3Q）

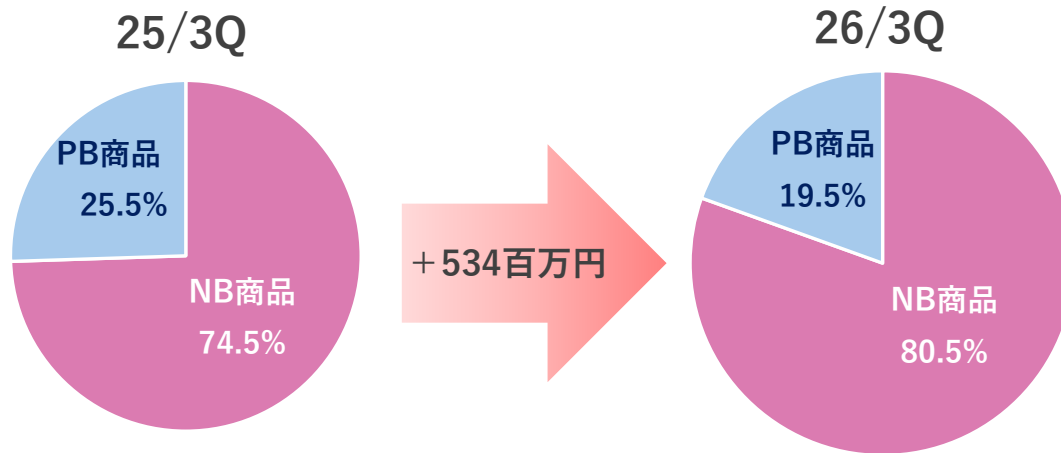
クラフト、ステーションナリーが大幅に伸長

(25/3Q = 100)



NB・PB区分別売上高推移（対25/3Q）

PB商品の売上高は303百万円減少するも、NB商品は売上高（+838百万円）、構成比率（74.5%⇒80.5%）ともに大幅に伸長



（単位：百万円）

	25/3Q	26/3Q	増減額	増減率
NB商品	5,060	5,898	838	16.6%
PB商品	1,730	1,426	△303	△17.6%
合計	6,790	7,325	534	7.9%

当事業年度より、中期経営計画に掲げる「ブランド価値に基づく差別化・収益力強化」に沿った数値を開示しております。これに合わせ、前年同期も左記に沿った数値にしております。

NB（ナショナルブランド）

当社独自のブランド名（主に「amifa®」）で販売。

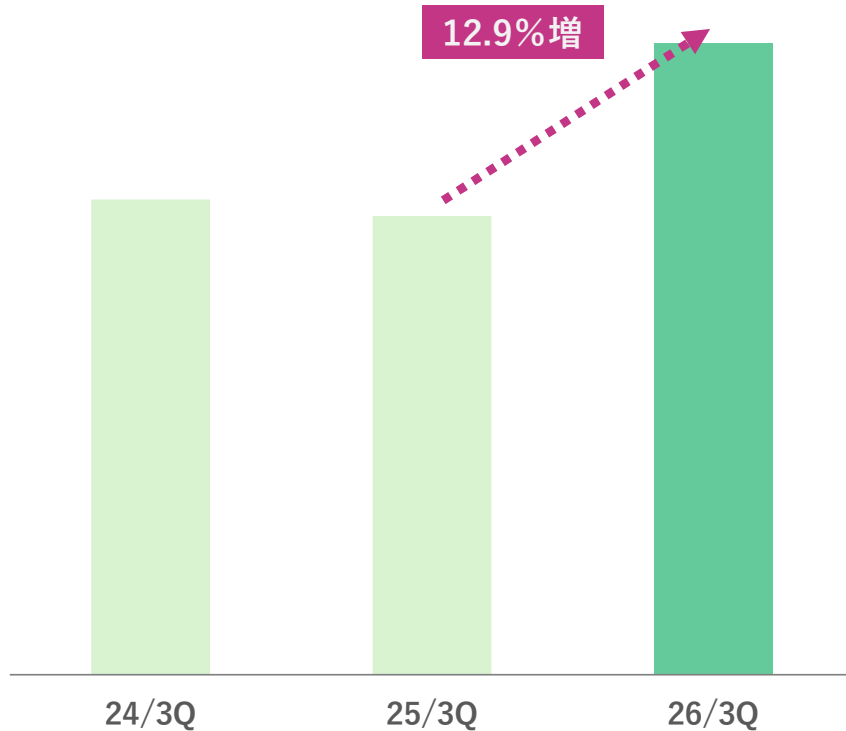
PB（プライベートブランド）

得意先のブランド名で販売。企画と製造、もしくは製造のみを当社が担う。

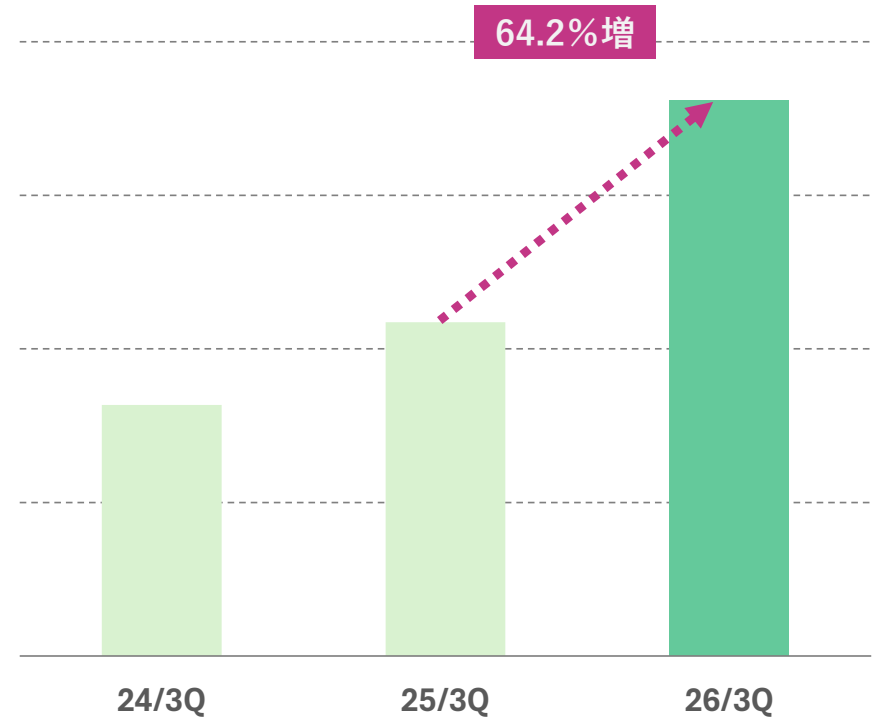
従業員1人あたり売上高・付加価値額推移

従業員1人あたり売上高は12.9%増加。1人あたり付加価値額は、売上原価率の改善、販売費及び一般管理費の削減の取組みにより、前年同期比64.2%増と大幅に伸長

従業員1人あたり売上高



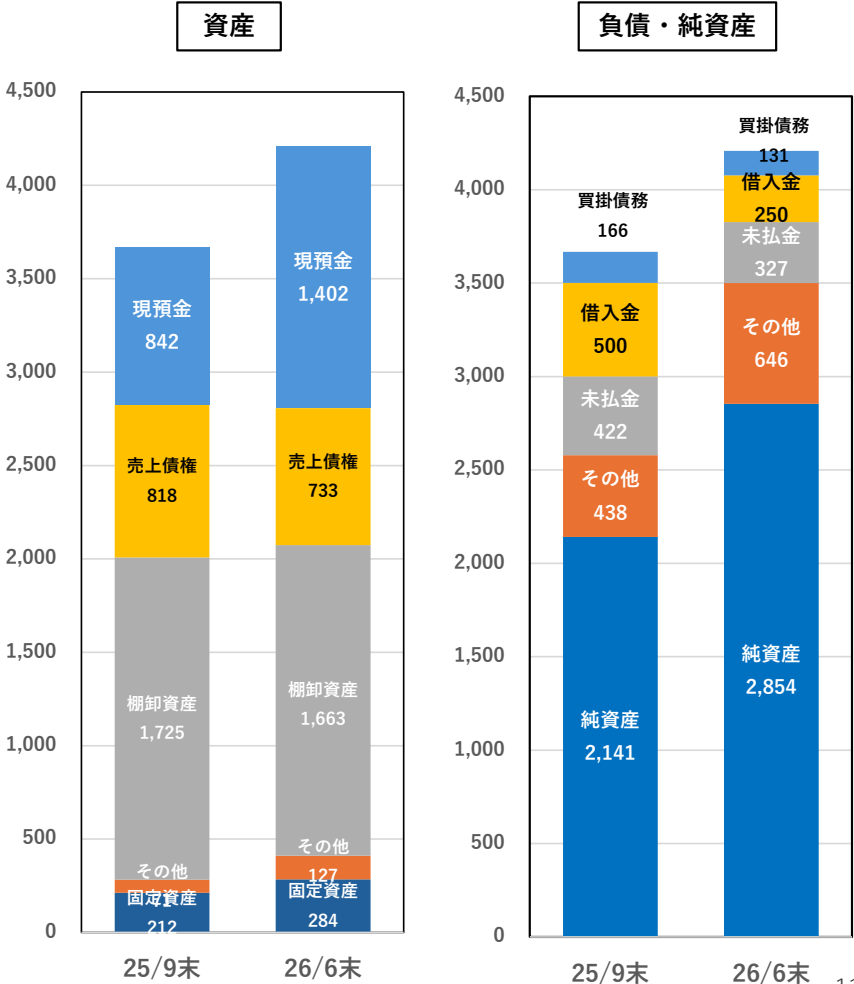
従業員1人あたり付加価値額



貸借対照表

(単位：百万円)

科目		25/9末	26/6末	増減	内訳
流動資産	現金及び預金	842	1,402	560	
	受取手形・売掛金・電子債権	818	733	△ 84	売掛金 △74 電子記録債権 △9
	棚卸資産	1,725	1,663	△ 62	商品 △46 未着品 △16
	その他流動資産	71	127	55	デリバティブ資産 +26
	流動資産計	3,458	3,927	469	
固定資産	有形固定資産	25	75	49	建物付属設備 +31 器具備品 +18
	無形固定資産	55	44	△ 11	
	投資その他の資産	131	164	33	敷金 +37
	固定資産計	212	284	71	
資産計		3,671	4,211	540	
流動負債	買掛金	166	131	△ 35	
	短期借入金	299	150	△ 148	短期返済 △100 長期返済 △48
	未払金	422	327	△ 95	
	その他流動負債	147	352	205	未払法人税等 +206
	流動負債計	1,036	962	△ 73	
固定負債	長期借入金	201	100	△ 101	長期借入返済 △101
	長期未払金	254	254	0	
	退職給付引当金	37	40	2	
	固定負債計	493	394	△ 98	
負債計		1,529	1,357	△ 172	
純資産	資本金	37	37	0	
	資本剰余金	273	142	△ 130	第三者割当 △130
	利益剰余金	1,957	2,653	695	
	自己株式	△ 141	△ 10	131	自己株式処分 131
	繰延ヘッジ損益	14	31	17	
純資産計		2,141	2,854	713	
負債・純資産計		3,671	4,211	540	



2026年 9 月期 通期業績予想

II

amifa

2026年9月期 業績予想

(単位：百万円)

	2025/9期実績	業績予想 (2026年5月15日)	対前年同期比増減	
			金額	%
売上高	8,842	9,000	157	1.8 %
営業利益	(3.1 %) 270	(6.9%) 620	349	129.4 %
経常利益	239	600	360	150.8 %
当期純利益	194	680	485	249.6 %
1株当たり 当期純利益(円/株)	64.44	215.46		

・通期業績予想（2026年5月15日公表）の営業利益、経常利益および当期純利益は、当第3四半期累計期間において既に上回っているが、仕入れコストの上昇や継続する円安リスクも考慮し、現時点で変更せず

・配当は、30円/株の配当予定に変更はせず

26/9期 3 Qの商品トピックス

Ⅲ

amifa

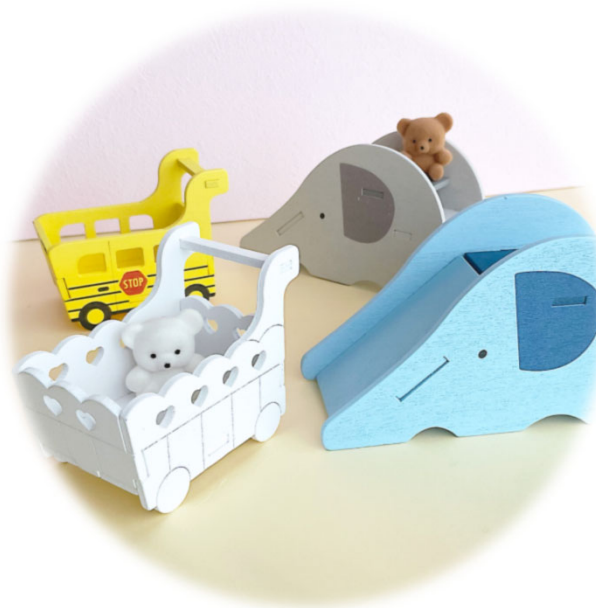
リカちゃん企画 レトロポップシリーズ

リカちゃんとのコラボレーション企画として2026年4月、24アイテム発売しました。子どもの頃の憧れやときめきを、amifaならではのレトロポップな世界観で表現したシリーズです。懐かしさと新しさを兼ね備えた商品として高い支持を獲得しました。



ドールミニチュア企画

2026年5月、計22アイテム発売したミニチュアシリーズの新作です。細部までこだわったデザインと温かみのある世界観が支持され、SNSを中心に人気が拡大しました。アイテム同士を自由に組み合わせて楽しむことから、ユーザーによる作品投稿やアレンジも活発に生まれています。



メタリック & チュールヤーン企画

編み物ブームを背景に注目が高まる100円ヤーン市場へ参入したシリーズです。2026年5月に5アイテムを発売しました。キラッと輝くメタリック素材が好評を博し、アクセサリ感覚で楽しめる新しいヤーンとして、手芸・クラフトユーザーから高い支持を得ました。



＜お問い合わせ先＞

経営企画室 IR担当

メールアドレス：ir@amifa.co.jp

本資料における将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証をあたえるものではありません。
予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。